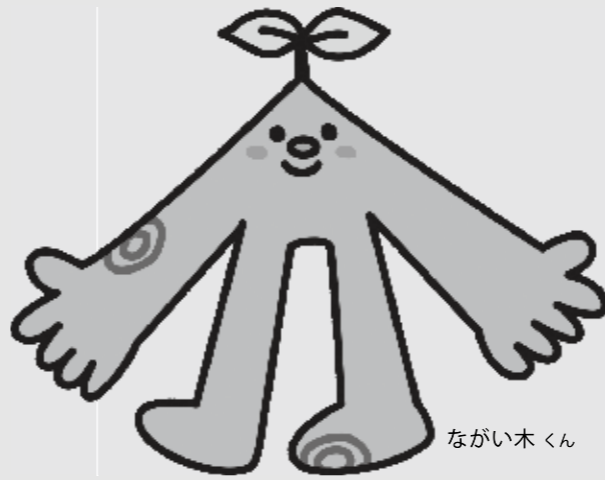


計画策定の基礎資料とするため、昨年10月に実施しました。
満18歳以上80歳未満の市民の方から無作為抽出した1200人を対象とし、450人から回答がありました。

アンケートの結果を読む

①あなたは、ふだん近所の方との程度のおつきあいをされていますか？
最も多い回答が、平成19、24年度では「立ち話をする程度」であったのに対して、平成30年度では、「あいさつをする程度」となりました。(グラフ①) また、年代別では、65歳未満の最も多い回答は「あいさつをする程度」です。65歳以上は「立ち話をする程度」です。(グラフ②) 高齢層になるほど近所の方との親密度が上がるようです。



ながい木くん

策定中 第3期地域福祉計画

地域の課題を「わがこと」として。市民アンケート、ワークショップから

問い合わせ 地域介護課 ☎2152



地域福祉計画とは

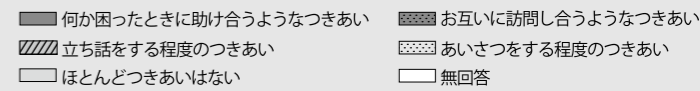
近年、少子高齢化、核家族化、近所付き合いの希薄化などの社会の変化により、既存の公的サービスのみにでは対応できない制度のはざまの問題や社会的孤立など、さまざまな地域課題が増えていきます。

誰もが「他人ごと」ではなく「わがこと」として地域課題を捉え、支え合い助け合えるような「地域のつながり」をつくり、すべての人が生きが

アンケート結果 (小数点以下第2位を四捨五入しているため、100%にならない場合があります)

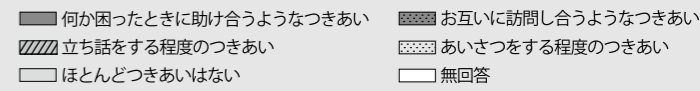
【グラフ①】あなたは、ふだん近所の方との程度のおつきあいをされていますか？ (%)

年度	回答数	何か困ったときに助け合うようなつきあい	立ち話をする程度のつきあい	あいさつをする程度のつきあい	お互いに訪問し合うようなつきあい	ほとんどつきあいはない	無回答
平成30年度	450	16.2	4.4	30.0	42.9	5.6	0.9
平成24年度	416	21.6	10.1	32.5	31.7	2.9	1.2
平成19年度	694	17.6	11.0	34.6	30.5	4.0	2.3



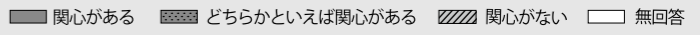
【グラフ②】平成30年度調査の年代別結果 (%)

年代	回答数	何か困ったときに助け合うようなつきあい	立ち話をする程度のつきあい	あいさつをする程度のつきあい	お互いに訪問し合うようなつきあい	ほとんどつきあいはない	無回答
40歳未満	82	37.1	18.3	64.6	12.2		
40~64歳	170	17.6	3.5	27.6	45.9	4.7	0.6
65~74歳	140	17.9	3.6	38.6	36.4	2.9	0.7
75歳以上	50	26.0	16.0	38.0	18.0	2.0	



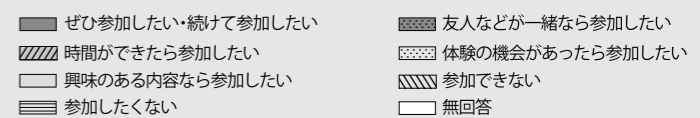
【グラフ③】あなたは、「福祉」に関心をお持ちですか？ (%)

年度	回答数	関心がある	どちらかといえば関心がある	関心がない	無回答
平成30年度	450	23.1	51.1	18.4	7.3
平成24年度	416	31.0	52.4	8.7	7.9
平成19年度	694	38.4	54.3	7.2	



【グラフ④】あなたは今後ボランティア活動に参加したいと思いますか？ (%)

年度	回答数	ぜひ参加したい・続けて参加したい	友人などが一緒なら参加したい	体験の機会があったら参加したい	興味のある内容なら参加したい	参加できない	参加したくない	無回答	
平成30年度	450	4.2	10.2	22.2	12.2	13.3	26.2	9.1	2.4
平成24年度	416	4.6	5.8	21.9	14.2	12.3	27.6	8.7	5.0
平成19年度	694	7.2	7.8	24.5	12.1	15.7	19.6	5.6	7.5



②あなたは、「福祉」に関心をお持ちですか？
「関心がある」の割合が年々減少し、「関心がない」の割合が増加しています。(グラフ③) また、年代別では、年齢が上がるほど「関心がある」傾向にあります。医療・介護の心配が少ない若年層は、「福祉」に目を向けるきつ

かけが少ないのかもしれない。③あなたは今後ボランティア活動に参加したいと思いますか？
最も多い回答は、平成19年度では「時間ができたら参加したい」で、次いで「参加できない」でしたが、平成24、30年度では「参加できない」が最も多く、次いで「時間ができたら参加

「おたけづくりワークショップ」で地域づくりのアイデアを

地域の課題や地域住民の思いを把握し、よりよい地域づくりのアイデアを得ることを目的に、平成30年12月に開催しました。参加者は、呼びかけに応じた市民のほか、民生委員・児童委員、介護事業従事者、社協職員、行政職員など78人で、7つのグループに分かれて行いました。

大竹市(地域)

自助(自分や家族の取組み)

互助(隣近所や自治会など住民のつながり)

共助(社会保障などによる相互扶助・団体や事務所による地域福祉に関するサービス)

訂正とおわび

3月号(1220号)の「国保通信」の記事に誤りがありました。

9ページ1段目「血液検査で分かること」の本文7行目

誤 低下が過大に評価されます。
正 低下が過小に評価されます。

訂正しておわびいたします。